

京都府生協連ニュース

<第67回通常総会&緊急企画第34回KSK特集>

2020年8月4日・No.91(通算157号)

京都府生活協同組合連合会

京都市中京区烏丸通二条上る時絵屋町258番地

コープ御所南ビル4階

TEL. 075-251-1551

FAX. 075-251-1555

京都府生協連第67回通常総会報告

～全議案を満場一致で可決 新会長理事に西島 ^{ひでひさ} 秀向氏～



6月16日(火)午後1時30分から、コープ御所南ビル会議室で、京都府生活協同組合連合会第67回通常総会を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施した上で、代議員と理事・監事あわせて11人が参加しました。総会の代議員総数は45人で、本人出席2人、書面出席43人でした。畑忠男副会長理事による開会宣言のあと、上掛利博会長理事が開会のあいさつをのべました。地元選出の国会議員、各関係団体、各生協などから89通の祝

電・メッセージがよせられたことを九鬼隆一事務局長が紹介しました。高取淳専務理事が第1号～第4号議案を提案し、長誠一郎特定監事が監査報告をおこないました。提案した議案のすべてが満場一致の賛成で可決されました。総会後に第1回の理事会、監事会が開催され、会長理事に西島秀向氏、副会長理事に畑忠男氏、同・國見伸行氏、専務理事に高取淳氏、特定監事に長誠一郎氏が就任しました。

■祝電・メッセージをお寄せいただいた方々<順不同・敬称略6月16日現在>

衆議院議員	安藤裕	衆議院議員	泉ケンタ	衆議院議員	井上一徳
衆議院議員	木村やよい	衆議院議員	こくた恵二	衆議院議員	しげもと護
衆議院議員	田中英之	衆議院議員	本田太郎	衆議院議員	前原誠司
衆議院議員	山井和則	参議院議員	井上さとし	参議院議員	倉林明子
参議院議員	二之湯智	参議院議員	福山哲郎		
京都府知事	西脇隆俊	京都市長	門川大作	京都府議会議長	田中英夫
京都府社会福祉協議会会長	位高光司	京都市社会福祉協議会会長	小石玖三主	京都商工会議所会頭	塚本能交
京都府農業協同組合中央会会長	中川泰宏	京都府森林組合連合会代表理事会長	青合幹夫	京都府漁業協同組合代表理事組合長	西川順之輔
近畿労働金庫	石村龍治	京都労働者福祉協議会会長	廣岡和晃		



開会宣言をする
畑 忠男副会長理事



開会あいさつをする
上掛 利博前会長理事



就任のあいさつをする
西島 秀向新会長理事

■全議案が満場一致で可決されました

議 案	賛成	反対	保留	合計
第1号議案 2019年度活動報告・決算関係書類等承認の件	44	0	0	44
第2号議案 2020年度活動方針・活動計画および予算決定の件	44	0	0	44
第3号議案 2020年度役員選任の件	44	0	0	44
第4号議案 2020年度役員報酬決定の件	44	0	0	44

※出席代議員は合計45人（本人出席2 書面出席43）、うち議長1人は採決に参加せず。

【京都府生協連 2020年度役員体制】(8月4日現在) *新任

<会長理事> 西島 秀向(員外)*	川村 幸子(京都生協副理事長)
<副会長理事> 畑 忠男(京都生協理事長)	酒井 克彦(立命館大学生協専務理事)
國見 伸行(京都大学生協専務理事)*	坂本 真有美(生協コープ自然派京都理事長)
<専務理事> 高取 淳(員外)	清水 泰治(京都医療生協専務理事)
<常任理事> 本多 浩(京都府庁生協専務理事)	下遠 秀樹(京都市民共済生協専務理事)*
田中 とみ子(乙訓医療生協専務理事)	高杉 綾子(生協生活クラブ京都エル・コープ理事)
中森 一朗(大学生協事業連合常務理事)	友金 一(京都橘学園生協専務理事)*
<理 事> 石澤 春彦(京都高齢者協くらしコープ専務理事)	堂本 吉次(やましろ健康医療生協専務理事)
大島 芳和(京都生協専務理事)	山本 克彦(全京都勤労者共済生協専務理事)
<特定監事> 長 誠一郎(乙訓医療生協監事)	
<監 事> 河野 直(京都生協常勤監事)	
	杉江 勇亮(京都教育大生協専務理事)*

【理事・監事を退任されたみなさん】(順不同)

- <理 事>上掛 利博さん、岡田 照雄さん、藤井 博史さん
<監 事>林 章司さん

【事務局】

事務局長 九鬼 隆一 事務局担当 川端 浩子 事務局担当 岡本 朋子

京都府生協連第34回「京都の生協活動を豊かに発展する協議会（略称KSK）」開催報告

～組織と事業のイノベーションによる協同組合のあらたな価値の発見・創造の場として～
 テーマ：『学生のまち』京都を生活協同組合はどうやって支えるか？

7月14日（火）、コープイン.京都で開催。役職員、大学生、議員、マスコミなど、実出席とオンライン出席あわせて約100人が参加しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、いまだ多くの大学では対面授業ができず、学生の通学が規制されている状況のうえ、オンライン講義の普及により学生の登校率は長期的に減少、今後『学生のまち』京都が大きく変容することが予測されます。今回のKSKでは、京都の大学生についての現状認識を深め、これからの『学生のまち』京都のありようや、京都府内の生協はその生活をどのように支えられるか、をテーマに緊急企画として開催しました。

京都府生協連・西島秀向会長理事のあいさつのもと、京都府生協連・中森一朗常任理事（大学生協事業連合常務理事）より『学生のまち』京都のこれからのに向けた問題提起」と題して基調講演があり、「学生の支援はキャンパス内にとどまらない。地域生協などと大学生協が協力し、京都の学生への支援に総がかりで取り組む必要がある」と強調しました。つづいて立命館大学共通教育推進機構・山口洋典教授が「Face COVID-19 新型コロナウイルスに向き合う～立命館大学の取組み～」について報告。学生全員を対象に「学びの緊急支援」の実施、オンラインコミュニティ「Beyond COVID-19」立ち上げの紹介、立命館大学生協の学生生活アンケート実施やweb授業に備えてのパソコンセットアップ、スキル講座などのサポート支援の紹介がありました。龍谷大学政策学部・深尾昌峰教授（龍谷大学・学長補佐）からの「コロナ禍における学生支援～龍谷大学の取組み～」の報告では、学生応

援方策検討ワーキンググループを立ち上げ一人暮らしの学生を対象に食材を提供する取り組みの紹介などがありました。学生の立場からは「学生生活の現状と悩み・期待」について、京都橘大学4回生・寺田善照氏がオンライン授業への戸惑い、新入生の不安、コロナ禍でコミュニケーション不足が加速していることなどについて報告しました。



京都府生協連・中森一朗常任理事

この後、龍谷大学政策学部・只友景士教授がコーディネーターをつとめられ、学生支援の実情についての質疑や、意見交換をおこない、問題意識の共有を深めました。

参加者からは「ニュースで学生の困窮について知っていましたが、実際学生の生の声で現状を聞き、自分達の問題として早急に国民全体で考えるべき課題であることを認識しました」「大学や大学生協が模索しながら、学生支援をされていることがわかりました」などの感想が寄せられました。

コーディネーターの只友先生は、後日感想を寄せられ「学生の生活が困窮していること、立命館大学、龍谷大学の独自の学生支援を当事者の声で伝え知ってもらえた。学生の問題を大学、大学生協だけでなく、次世代をつくる私たち社会全体の問題としてとらえなければならぬ」と訴えられました。

学生から『大学での学び』とは事業や実習はもちろんですが、友人とのかかわり、委員会やサークルなどの課外活動も合わせての学びであり、さまざまな出会いと人とのつながりの中で人としても成長していく、学生にとっては貴重な数年です」という感想の言葉が印象的でした。

コロナがいつ収束にむかうのか先が見えない中で、大学・大学生の困窮問題は大学の努力だけでは限界があります。『学生のまち』京都の生協をはじめ地域社会全体の問題として、すぐにでも取り組まなければならないということを経験する機会となりました。



実参加会場のようす

京都府生活協同組合連合会の会員生協

会員生協のべ組合員数は、109万4,852人となっています

(組合員数は各会員生協の2019年12月末現在の数字)

地域生協(3)

のべ組合員数 57万4,673人

地域に居住する消費者を対象とした生協。共同購入・個別配達、店舗をはじめ、共済・保険・ハウジング・福祉など、くらしの願いにこたえた事業が広がっています。

- 京都生活協同組合
- 生活協同組合生活クラブ京都エル・コープ
- 生活協同組合コープ自然派京都

医療生協(3)

のべ組合員数4万2,723人

「いつでも、どこでも、気軽に、安心して」医療サービスをうけたいという人びとの願いから生まれた生協。病院・診療所での医療活動を中心として、介護・福祉事業、保健活動などにも取り組んでいます。

- 京都医療生活協同組合
- 乙訓医療生活協同組合
- やましろ健康医療生活協同組合

大学生協(9)事業連合(1)

のべ組合員数17万6,503人

大学の学生・院生・教員・職員などがつかった生協。書籍・学用品・日用品、マンション・旅行紹介などを扱っています。

- 京都大学生生活協同組合
- 立命館生活協同組合
- 同志社生活協同組合
- 龍谷大学生生活協同組合
- 京都府立医科大学京都府立大学生生活協同組合
- 京都教育大学生生活協同組合
- 京都工芸繊維大学生生活協同組合
- 京都橘学園生活協同組合
- 京都経済短期大学生生活協同組合

会員生協の店舗で展開する商品やメニューの共同仕入れ、商品企画など、さまざまな支援業務をおこなっています。

- 生活協同組合連合会大学生協事業連合

職域生協(1)

組合員数9,260人

職場で働く人びとがつくった生協。京都では、京都府庁内の職員を対象とした京都府庁生協があります。食品・旅行・保険・日用品の供給をはじめ、食堂・売店などの事業をすすめています。

- 京都府庁生活協同組合

共済生協(2)

のべ組合員数29万520人

病気や事故・災害など、もしもの時に、組合員同士の助け合いによる保障事業を担っています。

- 全京都勤労者共済生活協同組合
- 京都市民共済生活協同組合

高齢者生協(1)

のべ組合員数1,173人

世代を超えた多くの組合員の参加で「健康なくらしを送る」を共通の願いに、「仕事を起こす」「輝いて生きる」活動を広げ、安心・安全・輝きの高齢者社会をめざす生協です。

- 京都高齢者生活協同組合くらしコープ